

# 生涯活躍のまち先進事例 「シェア金沢」（石川県金沢市）

## 視察報告

平成28年8月

一般社団法人北海道総合研究調査会

# 「シェア金沢」開設の経緯

- ・ 現理事長の祖父は、「行善寺」（石川県白山市）の住職であり、戦争の時代に戦争孤児や障がい児を本堂に集めて生活させていた
- 「社会福祉法人佛子園」として知的障がい児入所施設の運営をスタート
- 障がい者のライフステージに応じた支援と地域での生活を念頭に事業を実施。



## 【代表的な法人の取り組み例】 三草二木西園寺 (就労継続支援B型・生活介護・高齢者デイ)



- ・ 後継者のいない廃寺を、障がい者と高齢者の福祉サービスを提供する機能と、地域のたまり場としての機能を盛り込んで再生。
- ・ 法人として初めて施設に「温泉」を設置。町内会住民には無料で開放。
- ・ そのほか、カフェ、駄菓子屋、地元農家の野菜直売など、「シェア金沢」につながる交流の仕掛けが盛り込まれ、実践されている

# 「シェア金沢」の概要

- 所在地：石川県金沢市
- 運営法人：社会福祉法人佛子園
- 敷地面積：約1万1千坪、街並みは1周300m程度  
(敷地内には約30棟程度の建物が設置されている)

- 主な施設・機能：

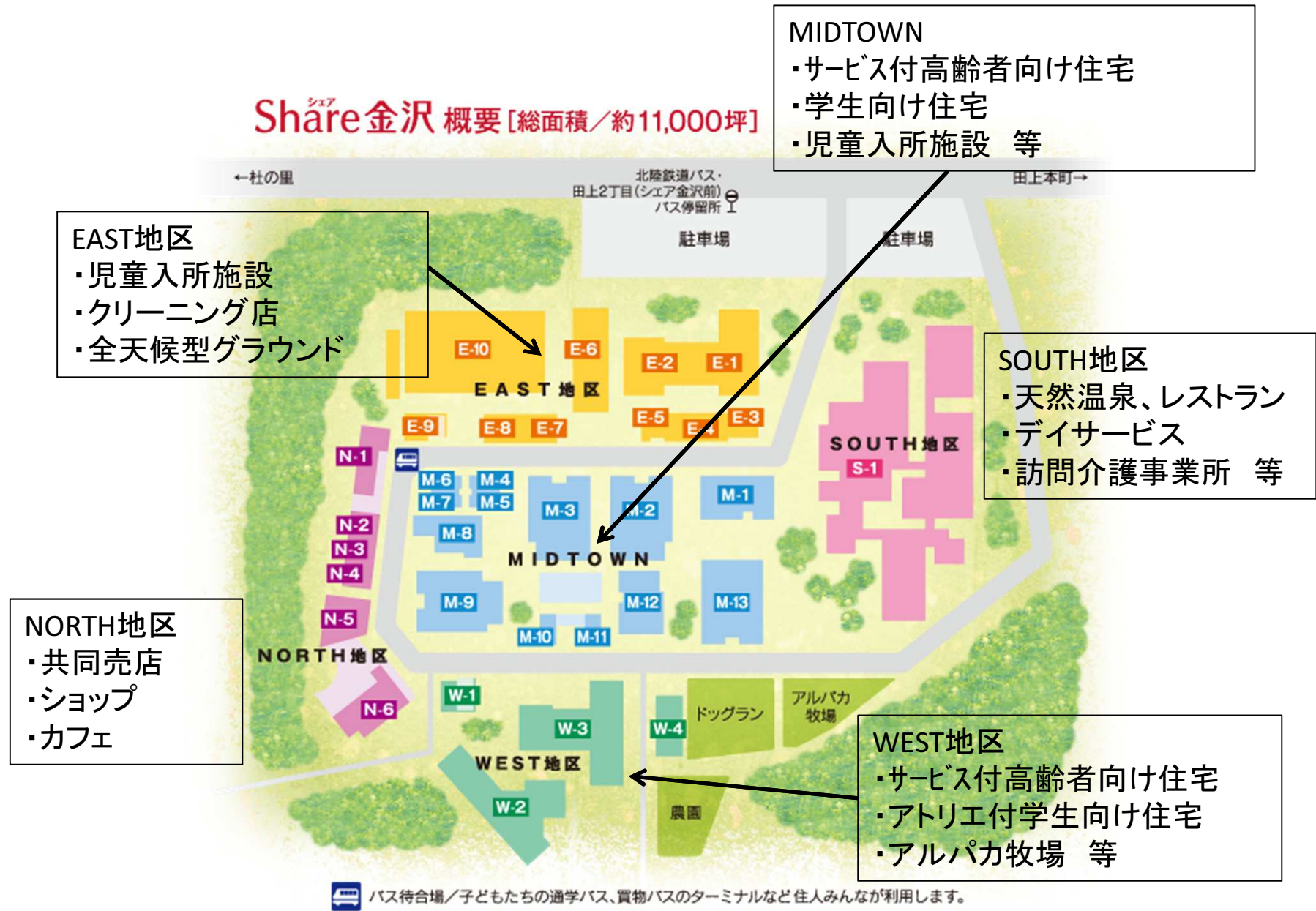
## 【福祉サービス】

知的障がい児入所施設、障がい児放課後デイサービス、高齢者デイサービス、サービス付き高齢者住宅、学童保育、障がい者就労支援サービス

## 【その他】

学生向け住宅、温泉、共同売店、レストラン、フットサルコート、ドッグラン、アルパカ牧場

# シェア金沢 概要 [総面積/約11,000坪]





# SOUTH地区 (本館)



本館(外観)



本館(中庭)



本館(事務所)



本館(廊下)



## ギャラリースペース(本館)

作品展やピアノの発表会などに無料で使ってもらえるスペース



## 野菜の直売(本館)

地元の農家の野菜を直売。農家自らが値付け・陳列を行う。  
法人の他の施設で障がい者が栽培・加工した商品なども置かれている。





レストランスペース(本館)

レストランの厨房は、障がい者の仕事の場となっている。





## 天然温泉（本館）

「シェア金沢」入居者と、町内会住民は無料で利用できる。  
売店では飲み物や駄菓子を販売。



## EAST地区



### 障がい児入所施設

障がいの特性に応じて4つの施設に分かれて生活している。



### 道路(市道)

公道を通すことで除雪が入り、資産価値も上がる。



## HANDSプラス(クリーニング店)

障がい者の仕事の場となっている。高齢者住宅や障がい者の入所施設があり、毎日洗濯物が出るので障がい者の仕事としてしっかりと成り立つ。





## 障がい児放課後デイサービス

スポーツをはじめ、さまざまな体験  
ができることが特徴。



## 地域スポーツシステム研究所 ガイア自然学校

2団体が入居する建物。「ガイア自  
然学校」には、学童保育を委託。



## 全天候型フットサルスタジアム

公式フットサルスタジアムで、一般にも貸し出しされている。



## MIDTOWN地区



サービス付き高齢者向け住宅  
(平屋)

1棟に4世帯が入居。それぞれの建物に共用のダイニングスペースがついている



学生向け住宅

一般の学生向け住宅。



すれ違う時に「肩と肩がぶつかる幅」で設定された小道



住まいのテラスは向き合うように配置



地下水で通したせせらぎ

# NORTH地区



## 共同売店

住民自らが出資して、仕入れ・陳列・店番を行っている。



「シェア」金沢のデザインに関わったデザイン会社も入居



ボディケアショップ



キッチンスタジウム



カフェ・バー



## WEST地区



サービス付き高齢者向け住宅  
(2階建て)



アトリエ付き学生住宅

キャンピングカーの方が住まいで、  
ベッド・バス・トイレ・キッチンがつい  
ている



## ドッグラン

地域住民との話し合いの中で設置  
が決まった



## アルパカ牧場

地域住民との話し合いの中で設置  
が決まった